

みずほCustomer Desk Report 2023/09/12号 (As of 2023/09/11)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.00
TKY 9:00AM	147.15	1.0717	157.66	GBP/USD	0.6397
SYD-NY High	147.26	1.0758	157.68	AUD/USD	0.6449
SYD-NY Low	145.91	1.0708	156.58		0.6375
NY 5:00 PM	146.57	1.0749	157.53		0.6431

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,663.72	87.13	日本2年債	0.0400%	0.0300%
NASDAQ	13,917.89	156.37	日本10年債	0.7000%	0.0600%
S&P	4,487.46	29.97	米国2年債	4.9938%	0.0063%
日経平均	32,467.76	▲ 139.08	米国5年債	4.4145%	0.0160%
TOPIX	2,360.48	1.46	米国10年債	4.2930%	0.0339%
シゴ日経先物	32,490.00	▲ 90.00	独10年債	2.6340%	0.0380%
ロンドンFT	7,496.87	18.68	英10年債	4.4665%	0.0470%
DAX	15,800.99	60.69	豪10年債	4.1750%	0.0790%
ハンセン指数	18,096.45	▲ 105.62	USDJPY 1M Vol	9.71%	0.61%
上海総合	3,142.78	26.06	USDJPY 3M Vol	9.47%	0.23%
NY金	1,947.20	4.50	USDJPY 6M Vol	9.43%	0.20%
WTI	87.29	▲ 0.22	USDJPY 1M 25RR	▲ 0.98%	Yen Call Over
CRB指数	286.34	1.86	EURJPY 3M Vol	9.44%	0.13%
ドルインデックス	104.57	▲ 0.52	EURJPY 6M Vol	9.69%	0.12%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想

【本日の予定】

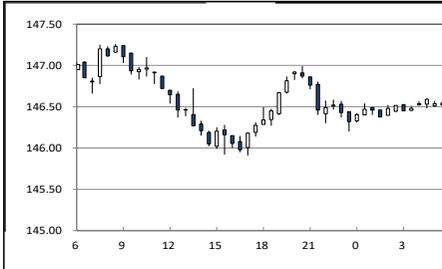
Date	Time	Event	予想	前回
9月12日	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	7月 7.8%	7.8%
9月12日	18:00	独 ZEW景気期待指数	9月 -15.0	-12.3
9月12日	18:00	独 ZEW調査現状指数	9月 -75.5	-71.3

**東京** 先週末に報道された植田総裁のインタビュー内容を受けて、週初大きくキャップオープン。146円台半ばから徐々に値を戻す中、147.15レベルで東京時間オープンし、その後は下落基調。中国当局の牽制発言を受けたUSDCNHの下落も相まって水準を下げると、一時145.92まで下値を更新。引けにかけての反発も一部に留まり、146.16レベルで海外時間に渡った。また午後には日銀から共担オへの通知があったものの、特段相場に大きな影響は見られなかった。

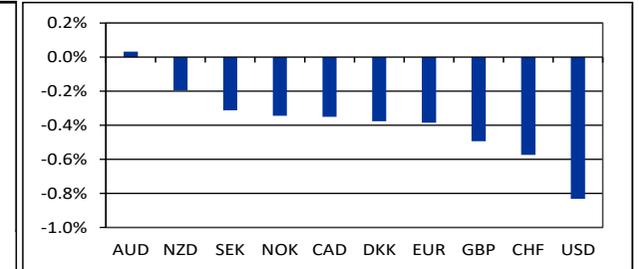
**ロンドン** ロンドン市場のドル円は、146.16レベルでオープン。欧州時間も日銀の政策修正観測で145.91まで円高が進み立ち上がり。しかしショートカバーから反発すると、欧州委員会が2023年のユーロ圏成長率見通しを引き下げてユーロが弱含んだことも相まって、146.99まで上昇。しかし147円には届かず結局146.77レベルでNYに渡った。

**ニューヨーク** 海外市場のドル円は146円台後半でスタート。週末に植田日銀総裁がマイナス金利解除について、「解除後も物価目標の達成が可能と判断すれば、やる」との見方を示した事を受け、金融政策修正の思惑が強まり、円買いが先行し、145.91まで下落する。円買い一巡後は、米金利上昇に伴い146.90付近まで戻し、その後146.77レベルでNYオープン。午前中は米金利が低下する展開が上値を抑え、146.20まで値を下げる。その後低下していた米金利が再上昇するのを跳めながら、今度は146.50付近まで反発する。午後は手がかり材料を欠く中、146.50付近での膠着感強い値動きが続き、146.57レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台半ばでスタート。じり高で推移し、1.0742まで上昇する。その後欧州株安が重しとなり、小幅反落し、1.0720レベルでNYオープン。朝方は先述の米金利が低下する展開がサポートとなり、ドルが売られる中1.0758まで値を戻す。午後は1.0742まで小幅反落する場面もあったが、すぐに切り返し、1.0750台を中心とした推移がその後続き、1.0749レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	145.50-147.00	1.0725-1.0800	156.00-158.00

【マーケットインプレッション】

植田新総裁のインタビューでの発言についていろいろな憶測が飛び交っている。報道内容はあくまでも可能性の域をでないものであるが、内閣改造に注力しているであろう官邸からも、通貨当局に対して円安牽制の圧力がかなりやすい状況化にあると想像できるため、来週に日銀会合を控えている日銀からも市場に対して過度の円売り控えるようにとのメッセージを発信する目的があったとの見方は少なからず存在している。また中国当局が人民元相場の安定化に向けて強い声明を出したことで急反発した人民元の動きも円高に拍車をかけた。ドルの下値を拾いたい向きは依然多いと思うが、円安を追いかけるには警戒感が高まってきており、市場参加者は疑心暗鬼になりそうである。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：加藤・逸見